

平成29年度 東京都立新宿高等学校
推薦に基づく選抜
小論文

注 意

- 1 問題は、2ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は50分で、終わりは午前9時40分です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 受検番号を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
- 5 答えはすべて解答用紙に明確に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 論述は、最初のマスから書き始め、段落分けはしないこと。
- 8 、 や 。 や 「 などそれぞれ1字と数えなさい。
- 9 数字を書く場合は、下記の(例)のように記入しなさい。

(例)

5	7	.	3	%
---	---	---	---	---

6	.	5
---	---	---

1	5	頭	/	km ²
---	---	---	---	-----------------

問題

東京 23 区の交通手段は、ソウル市やニューヨーク市などの交通手段とは異なった特徴をもっている。交通手段に関する資料 1~4 をもとに、以下の各問に答えよ。

問 1 交通手段と二酸化炭素との関係について、具体的な数値を用いて下の文章で述べた。空欄 あ ~ う にあてはまる数値を、それぞれ答えよ。その際、 い ・ う は小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までで答えること。
なお、「自転車」「徒歩」「その他」が排出する二酸化炭素の質量は 0 g とする。

東京 23 区に住む人が外出する際、資料 1 にしたがって、100 人のうち 48 人が鉄道を利用するものとする。この 48 人が 1km 移動する際に排出される二酸化炭素の質量は、資料 2 より あ g である。資料 1 の各都市に住む 100 人が 1km 移動する際に排出される二酸化炭素の質量を求める。すると、東京 23 区に比べ、ソウル市では い 倍、ニューヨーク市では う 倍となる。
したがって、他の都市に比べ、東京 23 区では移動時に排出される二酸化炭素の質量が少なく、環境への影響が小さい。

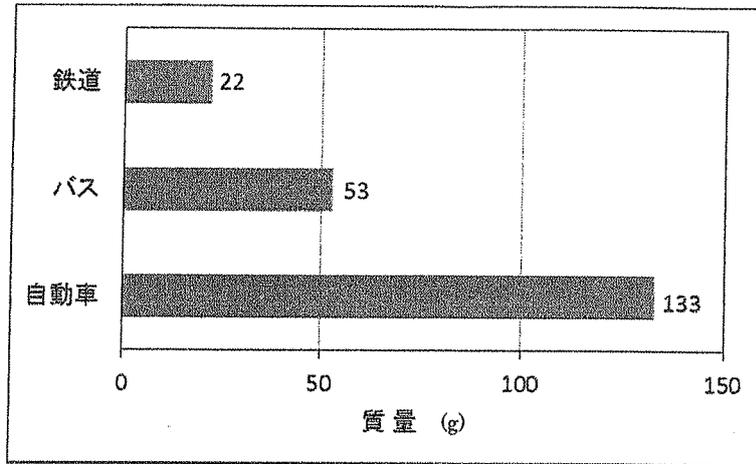
問 2 東京 23 区はソウル市やニューヨーク市に比べて、外出時の交通手段として鉄道を利用する割合が高い。A さんはこの理由について、「人口密度が高いほど、鉄道が発達しているからである」と考えた。A さんの考えは正しいだろうか、あるいは誤りだろうか。160 字以上 200 字以内で説明せよ。その際、資料 1 と資料 3 を参考に、具体的な数値を用いること。

問 3 2020 年に東京オリンピック・パラリンピックが開催される。このため、東京を訪れる外国人観光客の増加が予想される。東京の交通手段のうち、JR・地下鉄などの鉄道をどのように改善していくのがよいだろうか。あなたの考えを 240 字以上 300 字以内で述べよ。その際、資料 4 と、問 1 と問 2 で考えたことをふまえ、具体的な改善策を 2 つ入れること。

都市名	鉄道	バス	自動車	自転車	徒歩	その他
東京 23 区	48%	3%	12%	14%	23%	0%
ソウル市	30%	22%	23%	0%	15%	10%
ニューヨーク市	12%	10%	33%	0%	39%	6%

国土交通省 『平成 24 年度 首都圏整備に関する年次報告』より作成

↑資料 1 外出時に利用する交通手段の割合



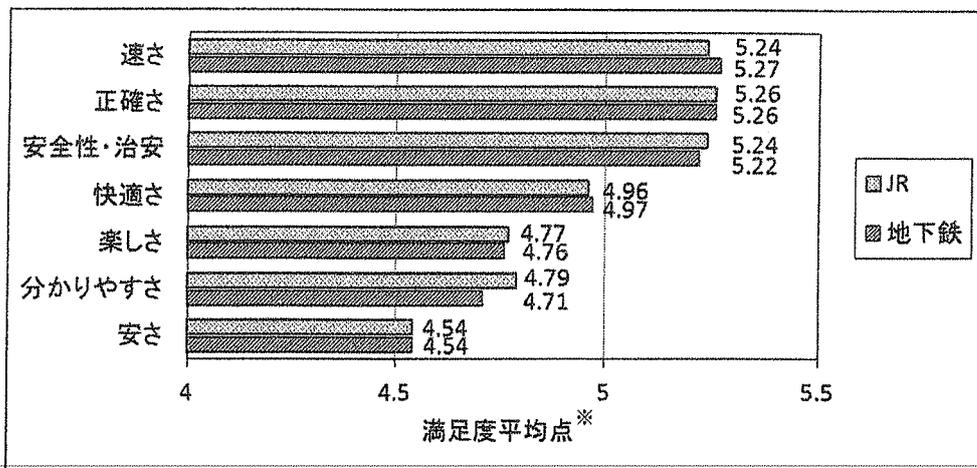
国土交通省 ホームページより作成

↑資料 2 1 人を 1 km 運ぶ際に排出される二酸化炭素の質量 (平成 26 年度)

都市名	人口	面積
東京 23 区	910 万人	623km ²
ソウル市	1,039 万人	605km ²
ニューヨーク市	841 万人	784km ²

国土交通省 『東京圏における今後の都市鉄道のあり方について (案) 資料編』より作成

↑資料 3 人口と面積



※満足度平均点…以下の点数の平均

非常に満足 6 点 ・ 満足 5 点 ・ まあ満足 4 点
 やや不満 3 点 ・ 不満 2 点 ・ 非常に不満 1 点

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 『外国人観光客の首都圏交通インフラ* 利用調査結果のお知らせ』より作成

↑資料 4 首都圏の外国人利用客による項目別満足度

[注]

* インフラ — インフラストラクチャーの略。生活や産業の基盤を形成する施設や設備のこと。